

# GO GREEN 緑でいこう

地球ひとつぶで生きる



10月23日 岡山県議補選で新人で福島避難者の大塚愛さんが当選。昨年亡くなった横田えつこ県議の市民派の議席を守る。みどり岡山代表の鬼木のそみ岡山市議も応援。



11月7日 ヘリパットの建設が強行的に進められる沖縄県国頭郡東村高江。自治体議員立案ネットワーク。写真はN1ゲート前でスピーチする中山均(新潟市議、緑の党共同代表)。



9月14日 緑の党も応援する供託金違憲訴訟の第一回公判に東京地裁入廷行動から参加。50人を超える参加で傍聴席に入れない人もあり、次回公判は大法廷に。

## ともに生きる社会にむけて 格差・貧困の解消へ政府の出番です

アメリカ大統領選でのトランプの勝利やイギリスのEU離脱など、格差・貧困・分断、そして差別・排外主義的な政治が世界的に強まっています。日本でも憲法改悪の流れが加速し、格差・貧困の拡大がさまざまな形で噴出し、どうすべきかが問われています。反貧困の社会運動を担ってきた藤田孝典さんに、現状認識と「ともに生きる社会」への提案をうかがいました。

(2016年11月9日インタビュー)



藤田孝典 NPO法人ほっとプラス 代表理事、反貧困ネットワーク埼玉代表。著書に『下流老人』(朝日新書)、『貧困世代』(講談社現代新書)



「保育園落ちた」「奨学金問題、そして障がい者施設での殺傷事件」「やまゆり園事件」など格差・貧困・差別・分断の時代を反映する一連のできごとに関心が強まりました。藤田 そうですね。やまゆり園事件は単なる差別事件ではありませぬ。もうひとつ「電通過労死」も象徴的です。東大を出ても過労死に追い込まれる状況なんです。

「一億総老後崩壊の時代」藤田 「下流老人」「貧困世代」と統けて出版され、反響を呼んでいます。藤田 年間500件の相談を受けていますが、NPO活動は社会を映し出す鏡です。ミクロの問題へのひとつひとつの対応だけでは社会はなかなか良くならないと痛感しています。貧困の現実を知ってもらい、社会を変えるためには政治を変えるしかないと思ってもらうために、発信しています。ソーシャルアクションです。

「若者・女性の非正規化が根源にある」藤田 若者の問題はどこでしょうか。藤田 貧困問題の震源地は雇用問題です。若者が非正規の低賃金で生きていけない、他方で電通事件のように長時間労働でうつになり過労自殺に追い込まれる。若者のうちの罹患者率は20年前の6倍です。奨学金問題も、親の所得が減って仕送りが年々減少し、5割の学生が奨学金に頼らざるをえない。しかも卒業して就職しても非正規の低賃金だと返済もできません。政府の無策のツケが噴出しています。

「税金を上げない」は論外藤田 社会保障を拡充するためには財源が必要です。藤田 すでに、答えは出ています。社会共通資本、みんなが使うものには税を入れていこう、と。それを部分的に進めていく、まずは高等教育の無償化、さらに住宅や保育も「そうだし」と広げていく。社会保障の財源は、取らないとな。現状を見て「税金を上げない」という方針案は論外です。金持ちも低所得者も、みんなが税金を払いたくなくなっています。その雰囲気を変える「言説」戦略が緊急に求められています。それがないと、どんな社会保障像を描いても夢であり寝言です。みんなが払って、みんなが恩恵を受けるシステムに変えることです。みんなが恩恵を受けると実感できることが大切です。所得制限の選別主義から普遍主義に変えることです。しかも「1.8兆円で大学の学費が無償になるよ」など分かりやすく打ち出すことが求められています。

「ともに生きる社会への提案を」藤田 これまでは企業と家族が福祉を担ってきたので、人々にとって社会保障が遠いものと感じられています。また、自己責任・自助努力を求める国なので、社会保障を求めて役所の窓口に行くのは「恥ずかしい」と感じ、生活保護を受けることがバッシングされてしまう。政府から支援を受けるのは「だらしないこと」と曲解してしまう人が多い。大切なのは、「脱商品化」の視点です。今はお金がないと生きられない社会です。住宅や大学教育、保育、医療・介護にもお金がかかる。生活のインフラの交通・電気・水道などもそうです。ヨーロッパは税金を投入して、商品化の程度を抑えて切り離そうとしている。そういう政

策の方向性が基本だと思えます。欧米各国では、賃金が低ければ政府が住宅手当を支給したり、生活保護のように丸抱えではなく分割して所得手当をするとか、働いていないに關係なく給付の対象にしていることとして。奨学金も無償給付です。無償化の領域を増やすということです。政治の責任、政府の出番です。

「税金を上げない」は論外藤田 社会保障を拡充するためには財源が必要です。藤田 すでに、答えは出ています。社会共通資本、みんなが使うものには税を入れていこう、と。それを部分的に進めていく、まずは高等教育の無償化、さらに住宅や保育も「そうだし」と広げていく。社会保障の財源は、取らないとな。現状を見て「税金を上げない」という方針案は論外です。金持ちも低所得者も、みんなが税金を払いたくなくなっています。その雰囲気を変える「言説」戦略が緊急に求められています。それがないと、どんな社会保障像を描いても夢であり寝言です。みんなが払って、みんなが恩恵を受けるシステムに変えることです。みんなが恩恵を受けると実感できることが大切です。所得制限の選別主義から普遍主義に変えることです。しかも「1.8兆円で大学の学費が無償になるよ」など分かりやすく打ち出すことが求められています。

「ともに生きる社会への提案を」藤田 これまでは企業と家族が福祉を担ってきたので、人々にとって社会保障が遠いものと感じられています。また、自己責任・自助努力を求める国なので、社会保障を求めて役所の窓口に行くのは「恥ずかしい」と感じ、生活保護を受けることがバッシングされてしまう。政府から支援を受けるのは「だらしないこと」と曲解してしまう人が多い。大切なのは、「脱商品化」の視点です。今はお金がないと生きられない社会です。住宅や大学教育、保育、医療・介護にもお金がかかる。生活のインフラの交通・電気・水道などもそうです。ヨーロッパは税金を投入して、商品化の程度を抑えて切り離そうとしている。そういう政

### 衆院選

### 未来への種まきとなる野党市民共闘を

希望の芽も育ちはじめた  
安倍政権は7月の参院選で多数を確保し、国会では改憲勢力が3分の2を占めました。その後、沖縄での米軍基地建設の強行、TPP批准議案の採決、改憲議論の準備など、民意を無視した強権的な政治を推し進め、さらに総裁任期延長など、独裁的な権力基盤の構築も急いでいます。  
一方で、参院選での「1人区」32のうち11選挙区での野党市民共闘の勝利、そして10月の新潟県知事選での脱原発候補の勝利は、未来への希望も示し、安倍政治に対抗する政治的拠点をくり出しました。私たち緑の党も含む多様な力と個性が有機的に協力することによって政党団体の単なる組み合わせにとどまらず、柔軟で豊かな活動を可能にしたのです。

衆院選での巻き返しをめざそう  
衆院選は早ければ1月あるいは来秋の解散の可能性が指摘されています。1人しか当選しない小選挙区で、圧倒的な支持率を有する自民・公明勢力の議席をひとつでも減らすため、野党市民共闘をさらに強化することが必要です。自民党が「圧勝」した2014年衆院選の結果を分析すれば、野党候補の一本化によって改憲勢力が3分の2を割るという試算もあります。7月の参院選でも自民党は前回(2013年)より後退しており、野党と市民は大きく巻き返しができる可能性があるのです。  
アベノミクスの失敗も明らかになり、格差・貧困の固定化が進み、社会の閉塞感が深まるなか、未来への希望を示す社会ビジョンの提示も大きな課題です。

市民主導で野党統一をすすめ、未来へのさらなる種まきを  
緑の党は市民のみならずとも、野党共闘に消極的な民進党に翻意を促し、他の政党とも協議し、共同候補の擁立と選挙準備に積極的に取り組みます。また、制度的にも政治情勢的にもハードルは高いものの、ブロック比例での統一名簿方式や小選挙区への仲間の擁立も模索します。そして、そうした調整や協議を今後の政治流動化への対応や将来的な新たな政治勢力の形成につなげていきます。  
来る衆院選に向けて、そしてその後の社会や政治を見据え、真に希望の持てる市民の政治的空間の拡大をもたらす、新しい未来への種まきをすすめましょう。

オススメ!  
『21世紀日本の格差』(橋本俊昭、岩波新書)は、日本の格差と貧困の実態について、男女格差、老老格差、富裕層など、多様な視点から総合的に解説した好著。  
『雇用身分社会』(森岡孝二、岩波新書)は、雇用形態の違いから身分的差別ともいえる深刻な分断が生じているとして日本政府と企業の対応を厳しく批判。北歐諸国などの社会保障あり方、考え方の比較を通して日本の社会福祉のあるべき姿を探る『生活保障』(宮本太郎、岩波新書)や『格差と貧困のないデンマーク』(千葉忠夫、PHP新書)は、格差解消について考える視野を広げてくれます。



## グローバル・グリーンズ 第4回大会、リバプールで開催

世界約90カ国の緑の党やNGOなどが一同に会するグローバル・グリーンズ世界大会。2001年キャンベラ、2008年サンパウロ、2012年ダカールに続き、第4回大会が2017年3月30日(木)～4月2日(日)に開催され、緑の党グリーンズジャパンも派遣団を送ります。場所はEU離脱の衝撃の残る、イギリスのリバプール。今後の世界の動向の展望や、国際的・同時代的な課題の解決に向けて議論と連携を深めます。

### わたしたちの課題は世界中とつながっている

#### グローバル・グリーンズ世界大会開催に寄せて

2005年のAPGN（アジア太平洋緑の党ネットワーク）京都会議の開催に参画し、2008年にブラジルのサンパウロで開催されたGlobal Greens世界大会、2010年に台湾で開催されたAPGN会議に参加しました。緑の国際会議は、とにかくエネルギー！状況に違いはあれども、同じように悩み、でも未来に想いを馳せ、今この時に活動している世界のGreensにたくさんの刺激と勇気ももらいました。そして、私たちの課題が世界中とつながっているのだということを再確認する機会としても、大きな財産になりました。

サンパウロでは、英語をろくに喋れないのに、アジア太平洋ブロックを代表して英語でスピーチすることに…。我ながらよくやったなあと思います。そして、なんと、尼崎市が姉妹都市提携をしているドイツのアウクスブルク市との交流の際に、その時のスピーチのドイツ語訳をネットからコピーして持ってきてくださった方がいたのです。とにかく、自分が使ったエネルギー以上のエネルギーをもらえるのがGreensの国際会議です。世界中で、社会の閉塞感が人々を不寛容にしがちな今、Global Greensのネットワークにつながるメンバーが集まる意義は、なおさら大きいと感じます。

稲村和美(兵庫県尼崎市長)



#### アクション!

### 福島原発事故避難者「住宅支援打ち切り」問題

2017年3月で打ち切られようとしている原発事故自主避難者への住宅支援。約3万人に深刻な影響が出ると言われています。待たなしの状況の中、私たちにできることはなんなのか、各地の避難当事者の方々と考え、模索します。第一弾は12月、東京で開催。

- 日時:12/20(火)19:00-21:00 ●場所:高円寺GRAIN
- お話し:草野和美さん(いわき市からの避難者)

※詳しくはホームページをご覧ください。

**緑の党** <http://greens.gr.jp>  
**グリーンズジャパン** E-Mail [greens@greens.gr.jp](mailto:greens@greens.gr.jp)

〒166-0002  
 東京都杉並区高円寺北2-3-4 高円寺ビル601  
 TEL 03-5364-9010 FAX 03-3223-0080

#### カンパにご協力を!

城南信用金庫 高円寺支店(店番号036) 普通預金  
 口座番号:340392 名称:緑の党グリーンズジャパン

郵便口座 ゆうちょ銀行  
 口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党  
 他金融機関からのお振り込みの場合 当座預金  
 店名:〇一九(ゼロイチキュウ) 口座番号:262967

## 世界の温室効果ガス排出をゼロにする「パリ協定」発効

2016年11月4日に発効した気候変動に関する国際条約パリ協定は、世界の温室効果ガス排出を実質ゼロにすることつまり「化石燃料の時代の終わり」をめざすものです。異例の早さで発効した背景には、気候変動の強い危機感、気候正義の実現をめざす国際社会の良心と、脱炭素化のビジネスチャンスをめぐる潮流があります。今後、各国は、「排出ゼロ」に向けて目標・対策を引き上げ続けることとなります。

日本は103番目の参加国です。11月13日現在、パリ協定には109の国・地域が締結済みです。早期の批准で世界をリードした米国と中国をはじめ、EU、インド、ブラジル、メキシコ、韓国などが含まれます。環境先進国を自任する日本は、発効要件の達成、発効日、COP22開幕日のいずれにも間に合



わす、103番目の参加となりました。

米国の大統領の影響を心配する人もいますが、気候の科学は明白です。パリ協定はすでに発効していますから、脱炭素化の流れは止まりません。マラケシュ会議の交渉は選挙前と同様スムーズに進んでいます。中国は、米大統領が変わってもパリ協定に取り組み立場は変わらないと述べています。再生可能エネルギーの急成長は経済・雇用面でもメリットが大きい。各国は国益のためにもパリ協定の実施を続けるでしょう。

#### 地域から先進的取り組みを

今日日本に必要なのは、脱炭素の対策強化の気運を高め、実施を広げるためのアクションです。化石燃料や原発のような汚いエネルギーから、自然エネルギー100%に向かうための政策措置を導入し、その義務と責任を果たさなければなりません。国レベルの対策は進んでいませんが、そうであるなら、地域レベルで排出ゼロ・再エネルギー100%のビジョンを持ち、先進的な取り組みを広げるべきです。パリ協定の時代、緑の党には非常に大きな役割が期待されています。

伊与田昌隆(気候ネットワーク研究員) COP22開催中のマラケシュより

写真:11月13日にマラケシュで開催された気候マーチに欧州緑の党も参加



報告:舟山 参議院議員

## TPPは多国籍企業による民主主義への干渉 グローバルな市民のネットワークで食い止めよう

非民主的で不透明な手続き 11月4日、環太平洋経済連携協定(TPP)の承認案が衆院特別委員会と与党などの賛成多数で可決しました。TPPの議論過程は、国際的にも不透明で非民主主義的ですが、加えて今国会での「数の力」による強引な議決運営は、とても納得できるものではありません。それも、離脱を表明するトランプ氏のアメリカ大統領当選により協定の発効がきわめて困難となるなかでの暴挙です。

#### 脅かされる国や地域の自己決定権

TPPは一般的に考えられているような「自由貿易」をめざすものではなく、「多国籍企業による管理貿易の強化」にほかなりません。私たちの食の安全、農業、労働、医療、健康に至るまで、これまで民主主義とその国や地域の文化や風習を背景とした制度によって守られてきた価値観そのものが、多国籍企業の経済論理によって変えられようとしているのです。

ニュージーランドでは5000人、ペルーやチリでも数千人規模のデモが起きています。経済規模の一番大きい米国の離脱の可能性が高まり、カナダもここにきて慎重な姿勢を見せています。また、欧州やカナダ版のTPPであるTTIPやCETAへの反対行動も拡大し、ドイツでは7都市同時に合計30万人以上、フランスでも50000人、スペインでも数千人のデモが展開されています。

多国籍企業はこれまでも繰り返し地域の制度に干渉しようとしてきましたが、今それに対し「NO」をつきつける世界的な市民の動きが形成されています。グローバルな市民ネットワークをもつ緑の党も連携して取り組みます。

長谷川平和(緑の党共同代表)

写真:11/1 緑の党国会報告会を開催。衆院特別委で緊迫するTPP問題について舟山やすえ参議院議員(無所属)より鋭い指摘

## 「新電力への乗り換え」「原発運転差し止め仮処分」を全国で起こそう!



司法の力で原発は止まる 2011年までは全国で数多くの原発裁判が行われましたが、地裁や高裁で勝ったのは僅か2回しかなく、どれも上級審でひっくり返されました。ですから、私は原発裁判だけは決してやりたくありませんでした。そんな私が7月に伊方原発運転差し止め仮処分を大分地裁に申し立てたのです。それは、今年の3月9日に滋賀県大津地裁の山本裁判長が福井県の高浜原発3、4号機を止める仮処分決定を出し、もうすぐ1年になるというのに高浜原発はまだまだに止まっているからです。私は、「被害を受けるだけの住民が他県の原発裁判をやってもいいんだ」と気づいたのです。

#### 全国で取り組みれば電力会社は音を上げる

伊方原発は広島と松山と大分で同時に3つの裁判所で仮処分の審尋が進められています。どこか1つだけでも勝てば伊方原発は止まります。伊方が止まれば年間数百億円以上の利益が吹っ飛ぶのですから、四国電力は大打撃で、「仮処分決定が出るまでは料金値下げを見合わせる」と言っています。全国の原発で周辺住民が一緒に運転差し止め仮処分を申し立てれば電力会社は音を上げるでしょう。新電力への乗り換えと原発裁判で1日も早く原発を止めましょう。「緑の党おおい」はその先頭で頑張っています。

小坂正則(伊方原発を止める大分裁判の会事務局長) 緑の党地域代表協議会議長

## 9月～11月の自治体選挙

選挙日	候補者	選挙区	所属	推薦	結果
9/11	佐藤かずよし	福島県いわき市議選	元職	推薦	当選
10/16	米山隆一	新潟県知事選	新人	推薦	
10/23	野沢けさゆき	山梨県笛吹市議選	現職	推薦	
10/23	大塚愛	岡山県議補選	新人	応援	落選
10/23	鈴木ようすけ	衆院東京10区補選	新人	支持	
11/20	金子とおる	栃木県宇都宮市長選	新人	推薦	
11/20	小林としはる	栃木県知事選	新人	支持	
11/20	竹内えいこ	新潟県柏崎市長選	新人	推薦	
11/20	本田かずみ	新潟県南魚沼市議補選	新人	公認	

#### オススメ!

### 『武器輸出大国ニッポンでいいの?』

●著:池内了(名古屋大学・総合研究大学院大学名誉教授) / 古賀茂明(元経済産業省官僚) / 杉原浩司(武器輸出反対ネットワーク=NAJAT代表 緑の党運営委員) / 望月衣壺子(東京新聞社会部記者) ●出版社:あけび書房 ●定価:1500円 ●刊行日:2016年9月23日



### 『Re:次の時代を、先に生きる。』

まだ成長しなければダメだと思っている君へ ●著:高坂勝(緑の党 初代共同代表、 「たまにはTSUKIでも眺めましょ」店主) ●出版社:ワニブックス ●定価:1300円 ●刊行日:2016年10月26日

